

平成28年10月31日

名張市議会議長
細矢 一宏 様

会 派 名 無会派
経理責任者 柏 元三



政務活動費収支報告書

名張市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、次のとおり
28年度（上期）政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

政務活動費 180,000円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	48,900	地域医療 コミュニティスクール
広 報 費	210,490	「議会だより」チラシ等
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	9,027	印刷インク代等
資 料 購 入 費	3,283	書籍4冊
そ の 他 経 費		
合 計	271,700	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



旅費計算書

会 派	無会派	代表者名	柏 元三							
氏 名	柏 元三									
場 所	滋賀県大津市（全国市町村国際文化研修所）									
実施日	平成28年8月4日（木） ～ 平成28年8月5日（金）									
旅 費	10,840 円 （ @ 10,840 × 1 名 ）									
月 日	発 着	路 程	運 賃	特別急行料	特車料	小 計	日 当	宿泊費	朝食費	夕食費
8月4日	名張	近鉄	1,260	1,320		2,580	2,600	研修費込	研修費込	研修費込
	京都									
8月5日	京都	JR	240			240				
	唐崎	JR	240			240	2,600			
	京都	近鉄	1,260	1,320		2,580				
	名張									
計						5,640	5,200	0	0	0
精算額	概算額	戻入額				合計 (円/1名)	10,840			

過不足の理由

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名：無会派 柏 元三

報告年度： 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
28-07-29	22007	カード送金
記号	番号	
*****	*****	
取扱番号	お取引金額	
N283	*7,300	
	残高	
	*36,729	
みずほ銀行 大津支店 普通 17		
サイセ ンコクシチヨウソケンシユウサ イタ ンセ		
送金料金	*216円	
ナハリシキ カイ カシワケンゾウ		

全国市町村議会議員
 特別セミナー「地域医療」
 受講料

ご利用いただきましてありがとうございました。
 ゆうちょ銀行

合計金額

7,300 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

第2回市町村議会議員特別セミナー

2025年の超高齢社会を見据えて、高齢者を取り巻く現状を知り、適切な施策を提案することは地方議員の重要な使命であるといえます。

本セミナーでは、各界でご活躍の先生方に、それぞれのお立場からご講演いただき、これからの地域医療や福祉のあり方において、地方自治体に求められる役割について考えます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

8月4日(木)

「医療機関・住民とともに地域医療を支える取組」

自治医科大学 地域医療学センター長 梶井 英治 氏

「地域まるごとケア(医療の現場から)」

東近江市永源寺診療所 所長 花戸 貴司 氏

8月5日(金)

「介護予防の公的責任と自治体」

埼玉県和光市保健福祉部 部長 東内 京一 氏

「地域を健康にするまちづくり -Smart Wellness City-」

筑波大学大学院 人間総合科学研究科スポーツ医学専攻 教授 久野 譜也 氏

開催要領

日 程	平成28年8月4日(木)~8月5日(金) (2日間)
場 所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対 象	市区町村議会議員の皆さま 2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	200人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「研修:受講者募集中」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。
宿 泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経 費	7,300円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成28年6月23日(木)まで
申込方法	議会事務局を通じてJIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 ※FAXの場合は、裏面の受講申込書により議会事務局を通じてお申し込みください。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

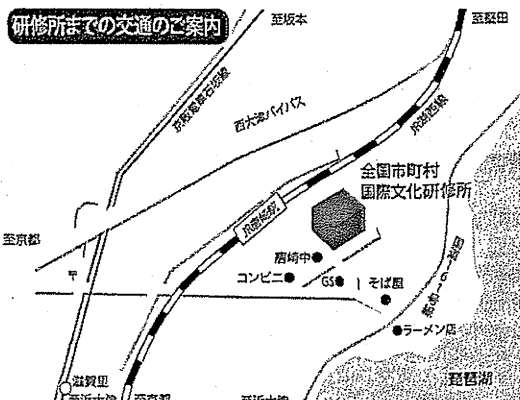
TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



お 勘 定 書

ホテルニューオータニ鳥取

〒680-0822 鳥取県鳥取市今町2-153

お名前 柏 元三 様

TEL(0857)23-1111 FAX(0857)23-0979
http://www.newotani.co.jp/group/tottori

お部屋番号 703 ご人数 1
ご到着 2016/07/14 ご出発 2016/07/15

1

日付	科目名	部屋番号	料 金	お支払等	摘 要
07/14	ご宿泊代	703	8,100		*

ご請求金額 8,100 (内 消費税等: 599)
(内 宿泊税: 0)

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
伝票等につきましては、すでにお渡し済みでございますので、再発行致し兼ねます。



ご署名

発行番号 071503147928 P 1 1 03 PAAL
16/07/15 09:03 3064

旅費計算書

会 派	無会派	代表者名	柏 元三							
氏 名	柏 元 三									
場 所	鳥取市（鳥取県立生涯学習センター）									
実施日	平成28年7月14日（木）		～	平成28年7月15日（金）						
旅 費	30,760 円 （ @ 30,760 × 1 ）									
月 日	発 着	路 程	運 賃	特別急行料	特車料	小 計	日 当	宿泊費	朝食費	夕食費
7月14日	名張	近鉄	1,010			1,010	2,600	8,100	宿泊費込み	
	鶴橋									
	鶴橋	JR	180			180				
7月15日	大阪	JR	3,890	3,200		7,090				
	鳥取									
	鳥取	JR	3,890	3,200		7,090	2,600			
	大阪	JR	180			180				
	鶴橋									
	鶴橋	近鉄	1,010	900		1,910				
計						17,460	5,200	8,100		
精算額	概算額	戻入額				合計	30,760			

過不足の理由



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

平成28年度「地域とともにある学校づくり推進フォーラム(鳥取会場)」実施要項

1. 趣旨

学校が地域と一体となって子供たちを育む、「地域とともにある学校づくり」の充実方策について、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の効果的な取組事例の発表等を通して、各地域における円滑かつ効果的な導入や取組の充実に資することを目的とする。

2. 主催

文部科学省、鳥取県教育委員会

3. 日時

平成28年7月15日(金曜日)10時～16時30分(受付9時30分～)

4. 会場

鳥取県立生涯学習センター(鳥取県鳥取市扇町21番地)

5. 参加者

教職員、保護者、地域住民、学校・教育委員会関係者等

6. 日程及び内容

- 10時 ～ 10時10分 開催地教育委員会挨拶
 10時10分 ～ 11時00分 主催者挨拶及び行政説明
 11時05分 ～ 12時25分 講演
 政策研究大学院大学 客員教授 貝ノ瀬 滋 氏
 (演題)地域に開かれた学校から、地域とともにある学校へ
 ～「社会に開かれた教育課程」とコミュニティ・スクール～
- 12時30分 ～ 13時30分 昼食・休憩
 13時30分 ～ 15時00分 実践発表
 「コミュニティ・スクールの具体的な導入の在り方・充実に向けた方策」
 ・鳥取県南部町教育委員会
 ・鳥取県倉吉市教育委員会
 ・山口県光市教育委員会
 ◇コーディネーター
 大分大学 COC+推進コーディネーター
 梶原 敏明 氏(文科省CSマイスター)
- 15時00分 ～ 15時15分 休憩・準備
 15時15分 ～ 16時25分 パネルディスカッション「地域とともにある学校づくりの推進に向けて」
 ◇パネリスト
 ・鳥取県南部町立法勝寺中学校 校長 田丸 睦佛 氏
 ・鳥取県倉吉市教育委員会 教育長 福井伸一郎 氏
 ・山口県光市教育委員会 山口CSコンダクター 木本 育夫 氏
- 16時25分 ～ 16時30分 閉会行事

7. 参加費

無料

8. 申込み

文部科学省
平成28年度「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム

お問合せ先

初等中等教育局参事官(学校運営支援担当)付

電話番号:03-5253-4111(内線3720)

メールアドレス:syosanji@mext.go.jp

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

設置の手引・パンフレット・事例集等

文部科学省の推進施策(予算・説明会・委託事業等)

コミュニティ・スクール企画委員会及び推進員

コミュニティ・スクール指定状況

調査研究協力者会議

初等中等教育局参事官(学校運営支援担当)付 ソーシャルメディア運用方針

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名：無会派 柏 元三

報告年度： 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

領収書		領収日 2016/06/09	領収書番号 7487467-1
担当者名・割印無き領収書は無効です必ずご確認ください		東京カネ印刷株式会社	
毎々ありがとうございます		120-0024 東京都足立区千住5-27	
300236700	名張市議会無会派 柏 元三 様	1173	
TEL 0595654141	支払状況 三菱東京UFJ上	FAX 03-5284-1174	
品名 チラシ フライヤー代	数量 35,000 枚	収入印紙	
金額 ￥ 97,880 ※ (税込)	(内消費税 ￥ 7,250)	日本国政府 2000	

領収証		No. 35835	
名張市議会無会派 柏元三様		収入印紙	
金額	¥ 102510	日本国政府 2000	
内訳	但 Y00678号(6/25)チラシ折込料	係	
現金 <input checked="" type="checkbox"/>	H28年 7月 4日 上記正に領収いたしました	TEL 0595-62-1551	
小切手 <input type="checkbox"/>		FAX 0595-62-1550	
手形 <input type="checkbox"/>		株式会社 工	
消費税額等(%)		〒518-0729 名張市南町834	
コクヨ ウケ-390			
合計金額	200,390 円		

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

四つの小学校が消えてしまう

桔梗が丘小学校 箕曲小学校
 桔梗が丘南小学校 薦原小学校

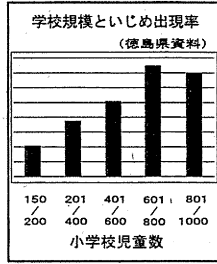
無謀な統廃合は子どもたちの将来と名張市発展の妨げになる

名張市教育委員会が「小中学校の規模・配置の適正化実施計画案」を発表し、一部が当該地域に説明されています。

内容は①桔梗が丘小学校、桔梗が丘南小学校を廃校にして桔梗が丘東小学校に統合する。小学校は四年制として五年制の中学校を桔梗が丘高校の跡地に設置して四年制・五年制の小中一貫校「桔梗学園」を新設する。②箕曲小学校を廃校にして百合丘小学校に統合する。③薦原小学校を廃校にして、美旗小学校に統合する。④池の台地区は美旗小へ校区替える。

子どもたちの将来と名張の将来を左右する重大政策です。一緒に考えてください。

世界の潮流は学級数を増やせば教育効果が下がり学級数を減らせば教育効果が上がる



★日本教育学会が調査し発表した統計によると、いじめや不登校などの学校問題は学校規模と比例し学校が小さくなればなるほど、学校問題の発生率は高くなる

★コールマン報告(アメリカ政府が65万人の生徒を対象として行った市場最大の教育調査)世界中の教育学者のバイブル)によると「子どもたちの教育効果を決定づける最も大きな要因は、教育課程や教材、教師の能力ではなく、学校規模であり、学校規模が小さければ小さいほど、教育効果は高まる」

★グラス・スマス曲線(二人の教育学者が50年間約3000校をサンプルし、学力と学級規模の相関関係を統計的に分析して表した曲線)によると、「学級の生徒数が少ないほど学力が高くなる」

★WHO(世界保健機構)が世界各地から「学校規模と教育効果」に関する論文を集め、多面的に分析した結果を「子どもと学校」にまとめて発表した内容には「教育機関は小さくなくてはならない。生徒1000人を上回らない規模が望ましい」とし、日本政府に「学校規模を100人以下にするよう」三回勧告した。さらに「日本政府は、競争条件を作るような学校制度・学校運営をしてはならない」とも勧告した。

小学校統廃合が学力に与える影響

統合すると家庭学習時間が減少し学力が低下する

横浜市学力・学習状況調査の平成21年度から平成25年度までの5年間について、政策研究大学院大学教育政策チームが、パネルデータを用いた結果、「統廃合があった小学校における児童の学力は、統廃合しなかった小学校に比べて平均的に低いこと、また家庭での学習時間が平均的に少ないことが分かった。

特に統合した小学校の3・4年生と5・6年生においては学力の低下がはっきりと表れた。

家庭学習時間については、統合校は60分以上学習する児童が少なく、30分以下少ないか、ほとんど学習しない児童が多かった。

学校の理想は小規模

切磋琢磨もクラス替えも必要ない

教育委員会は、11クラス以下の小規模校は適正でないから、適正規模になるように統合すべきだと言います。適正規模にしないと「切磋琢磨ができない」「クラス替えができない」と。切磋琢磨とは、同じ目的に向かってお互いに励まし合い、競い合うことです。自分を知らず、相手を知ることが必要であるため、小学生から切磋琢磨を求めるのは無理があります。また、切磋琢磨は一人数が少ないとできないが多ければできる」というものでもありません。クラス替えについても、できれば都合が良いという程度のもので、絶対必要なものではありません。

小学生には少人数で

子どもたちは何のために学校へ行くのか大人になれば職場で働き、収入を得て、自分の力で生きていくわけですが、大きくなった時に生き抜く力を身につけるために、より幸せに生きるために、必要な知識を身につけ、知識の使い方を応用を得る。それが学校で勉強する目的です。昔から「読み書きそろばん(国語と算数)」があらゆる勉強の基礎と言われます。国語と算数は児童数が少ないほど身に付きやすいという研究成果はたくさんあります。国語と算数は反対に、音楽・体育の授業は一定数以上の児童数は有効です。教育委員会は音楽や体育の授業の効率向上に大きな学校が必要と言います。音楽や体育のために国語と算数を犠牲にするのは、本末転倒です。

社会構造を悪化させたゆとり教育の失敗に懲りず

間違いの屋上屋を重ねる学校統合

「ゆとり教育」は多くの弊害を撒き散らして撤回されましたが、文科省と教育委員会は取り返しのつかない大きな罪を犯しました。間違った教育政策で育った子どもたちは、大きいハンディを背負って生きていくのです。

ゆとり教育は「学力の低下」と「二こぶラクダ現象」も引き起こしました。経済力はゆとり文化(親の学歴意識)の高い家庭の子どもは、文化を利用して塾に通ったり、家庭学習の時間を増やすので、塾にお金をのまない子は勉強の機会を失い、学習意欲が減退して、学力がますます低下してしまいました。

このようにして、成績の良い子集団と成績の悪い子集団の二極分化現象が起こり、現在もまだ、貧困の連鎖の原因となる二こぶラクダ状態が続いています。

ゆとり教育の弊害である二こぶラクダ状態は、絶対に解消しなければなりません。学校統合で学校規模を拡大することは、二こぶラクダ解消を難しくし、二こぶラクダに起因する「貧困の連鎖解消」への道のりを遠くします。

義務教育の二こぶラクダは

将来の正社員と非正規社員に繋がる

日本経営者連盟は終身雇用の日本の経営を見直し、これからの社員は「長期蓄積能力開発型グループ」「高度能力専門活用型グループ」と使い勝手の良い安上がりな「柔軟雇用型グループ」に区別する必要性を提起しました。経済界の要望に呼応した小泉内閣が人材派遣法を改訂して、作業現場と医療業務に非正規社員(派遣社員)が認められるようになり、経済界に正社員と派遣社員の二こぶラクダが誕生しました。

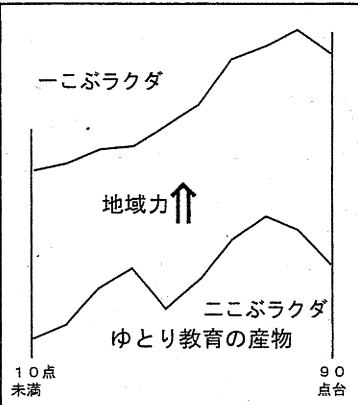
学校で十分な基礎学力を獲得できない子どもたちは、思うような就職ができず、人生を享受できないワーキングプアーになるリスクを負うこととなります。

注目!

- 市政報告会のご案内
- 小中一貫校・学校統合
- ※箕曲市民センター
7月2日(土)9時30分
 - ※桔梗が丘南市民センター
7月2日(土)13時30分
 - ※桔梗が丘市民センター
7月3日(日)9時30分
 - ※桔梗が丘西集会所
7月3日(日)13時30分
 - ※武道交流館いきいき
7月9日(土)9時30分
 - ※薦原市民センター
7月16日(土)13時30分

地域の力が学校の常識を変える

学校現場のがんばりや一人一人の教師のふんばりだけでは、なかなか子どもたちの学力向上につながらないのが日本社会の現実でした。子どもたちの学力は「学校の力」と「地域・家庭の力」の総和としてもたされるのです。地域や家庭に多くの課題が見られる時、学校・教師ががんばってもなかなか成果に結びつきません。最近になって教育界の常識を覆す学校がいくつも現れるようになり、つまり、家庭の経済力や文化力とも子どもたちの学力の相関関係が立派な力となって、低学力グループが学力上位グループに吸収されて二こぶラクダになる現象が現れたのです。



適正配置こそ最重要

子ども第一に考えるなら地域の学校で学ばせたい

学校が大きくなければなるほど、学校が遠くなればなるほど「ついていけない子」が多くなる

小学三年生までに「ついていけない子」になってしまうと、勉強が嫌いになり、学校が嫌いになります。それが、それでも学校に行かなければなりません。学校では4時間も5時間も固い椅子に座ってじっとして、いなければならず、このようなことが3年間も続けば、精神状態を正常に保つのが難しくなります。ついていけない子を救う手段として、文科省は地域の「地域の学校」であり、子どもたちと二十四時間を共にしてこそ「地域の子ども」と言えます。地域から学校を引き離すのは、地域から子どもを引き離すことです。「子どものため」と言いながら、実態は経済優先。子どもの将来を奪ってはいけません。

文部科学省は統合を強制していません

文科省・平成27年1月27日公布の「公立小中学校の適正規模・適正配置に関する手引き」より「学校統合に関して留意すべき点」として文科省の「基本的な考え方を示している

学校は児童生徒のために設置されている施設であり、学校統合の適否の検討に当たっては児童生徒の教育条件の改善を視念に据えるべきであり、地域住民から見た学校は、地域社会の将来を担う人材を育てる中核的な場所であるとともに、防災・教育・地域交流の場など、様々な機能を有している場合も多く、学校づくりがまちづくりと密接に関わる場合も多いところ

もとより、子どもに求められる資質や能力は、様々な人々と関わり、様々な経験を重ねていく中で育まれるものであり、学校のみで育成できるものはありません。加えて、近年の社会の変化に伴い、多様化、複雑化するニーズに学校の教職員や教育行政の力だけで対応していくことは困難となっており、学校がその目的を達成するためには、保護者・地域住民等の支えが必要になっていきます。

さらに、近年の教育改革により学校現場の裁量が拡大している中において、公費で運営される公立学校をモニタリングする主体として、保護者・地域住民の学校関係者が学校運営に関わっていくことの重要性が一層増してきています。

こうした中で「地域と共にある学校づくり」が求められているところを踏まえれば、学校統合の適否を検討する上では、学校教育の直接の受益者である児童生徒の保護者や将来の受益者である就学前の子どもたちの保護者の声を重視しつつ、地域住民や地域の学校支援組織と教育上の課題やまちづくりを含めた将来ビジョンを共有し、十分な理解や協力を得ながら進めて行くことが大切になってきます。

桔梗が丘南小学校と東小学校は理想的規模 箕曲小学校と鷹原小学校は超理想的規模

「勉強がわかるか、わからないか」は小学校三年生までに決まってしまう。低学年生が勉強に興味を持つためには環境が重要。最も重要なキーワードは「安心」です。「学校が家の近くにある」「同年の子みんなが顔見知りで親しい」「先生がいつも見ていてくれる」「通学であらう大人も顔見知り、声をかけてくれる」このようにな「誰かがいつも見ていてくれる環境」が子どもにとって理想的な教育環境です。遠い学校は通学だけでくたびれてしまい、勉強意欲が湧きません。「理想的学校」を消し、まちから学校を引き離して、子どもたちの十年後に責任持てますか？

はじめに桔梗が丘高校の跡地ありきご都合主義の四・五制小中一貫校

教育委員会の「桔梗学園構想」は桔梗が丘高校の廃校決定から始まりました。桔梗が丘の三つの小学校を一つに統合する絶好のチャンスと捉えたことは想像に難くありません。そこで考えたのは、中学校を五年制とする桔梗が丘の跡地はちょうど良い大きさ。小学校を四年制にして池の台を美旗小に校区変更すれば、桔梗が丘三小学校を一つに統合できる。桔梗が丘東小学校は桔梗が丘に近く、施設もそこそこ広く新しい。数合わせで考えた、子どもそっこの四・五制です。

桔梗学園構想の理不尽

★桔梗が丘最大(五百人弱)で適正規模・適正配置の桔梗が丘小を廃校する乱暴さ

桔梗が丘小学校は桔梗が丘の中心にあり、桔梗が丘の適正な場所にあります。桔梗が丘東小が隣接地ならば、桔梗が丘小も隣接と言えます。

★小学校四年制・中学校五年制の大冒険

全国の小中一貫校に四・五制がありますか？先行事例が乏しく、運営ノウハウの無い四・五制学校は施設優先・教育軽視の政策です。

★名張の小規模校は教育現場の努力で、デメリットを克服しており、名張市に小規模校のデメリットは当たらない

名張市立学校区再編検討委員会の議事録を見ると、委員(校長)たちが主張しています。

★検討委員会は「校区変更により、変更後の学校までの距離が近隣の学校までの距離よりも遠くなる場合は、地区単位で校区が選択できる」と提言。

人数合わせのために、池の台地域に校区再編を強いるのは提言に反します。

★とんでもない！中一ギャップの解消

子どもたちは発達段階で必然的に未知の世界を経験しながら成長して大人になります。

小学校で基礎学力を学びますが、中学校は見知らぬ人々との出会いと新しい社会を体験しながら基礎学力の応用を学びます。中学一年生は体が子どもから大人に変わっていく精神的にも不安定な思春期にさしかかり、環境の変化に対する適応が難しい時期です。人間が子どもから立派な大人になるためには、避けて通れない道です。「苦しいから」「嫌だから」と避けてしまうと、状況に適応する力が身につかず、大人になった時に「生きる力」が弱くなります。六・三制と中一ギャップは子どもの発達段階に必要であり、解消はとんでもない暴挙です。中一ギャップをつまずく子どもは2/3暴挙。手助けして乗り越えさせてあげるのが教育現場・行政の責任であり、責任です。

小中一貫校による解は責任からの逃避です。

小中一貫校の長所を活かすのは簡単ではない

教育委員会は「小中一貫校は良いことづくめでデメリットはほとんど無い」といいますが、公立の小中一貫校は歴史が浅く、運用方法が確立されていないため、多くの一貫校が長所を活かされず、短所を埋めきれないのが実情です。制度の導入に当たって、長所を發揮するためには何が必要か、どうしたら短所を最小に抑えることができるか、先に学び、自ら研究して計画を練っていくのが一般的です。小中一貫校制度を機械的に導入するだけで、文科省の唱える効果が得られるというものではありません。教育委員会が提案している隣接型で4・5制の小中一貫校は前例が乏しく、まかり間違えば、子どもたちを実験台にしかねません。私たち大人、とりわけ教育に関わる人は、子どもたちの十年後の人生に責任を持たなければなりません。自分達が住むまちの将来にも責任を持たなければなりません。全国を見渡せば、充分な研究・検討をせずに、学校統合目的の小中一貫校を強行し、統合が終われば一丁上がりで注力しない、名前だけの小中一貫校が少なくないと言われています。

品川区の小中一貫教育・十年経過後の検証

品川区が豪華な校舎の施設一体型小中一貫校を開校してから十年経過後の2012年に教育委員会の教育改革検証チーム(代表・東大川教授)によって行われたアンケート調査の結果をグラフで示しました。

保護者の小中一貫校に対する評価は支持39%に対して、否定が57%を占めています。

学校の管理職は圧倒的に小中一貫校が良いという結論になっています。一般の教員は迷ったり疑問を持っている教員が多数を占めています。

学校が報告する「問題行動調査」の結果を学年別に見ると、小六から中一でいじめや不登校が急増するのを見えることから使われはじめ、小中学校間の接続の問題全般に「便利」に使われています。

原因は①小学生に無いか、あるいは希薄である「先輩後輩」という関係が出現、学年の差が大きくなる。②小学校のリーダー役からいきなりフォロワー役になり、切り替えに戸惑う。③異なる小中学校が集まった人間同士の間関係の再編成。④勉強の難易度の上昇。⑤いじめの質の変化。⑥結果として学習からの逃避や不登校・引きこもり。小学校六年間で比較的自由な学校生活を送り、高学年として若い学年の生徒を任されていた立場から、中学入学時で最年少となるギャップが一番大きいと言われます。

「中一ギャップ」とは

「中一ギャップ」という語に明確な定義はなく、その前提となっている事実認識(いじめ、不登校の急増)も客観的事実とは言えない。「中一ギャップ」に限らず、便利な用語を安易に用いることで思考を停止し、根拠を確認しないままの論議を広めたりしてはならない。

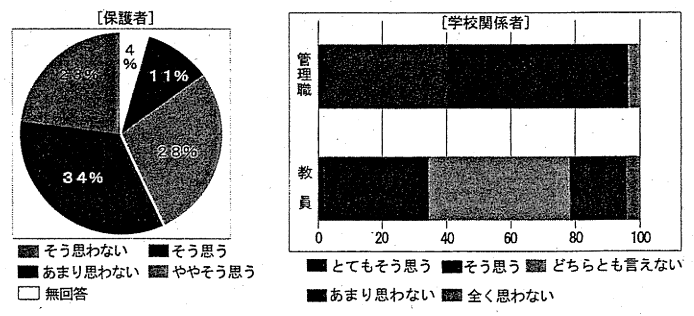
いじめは中一で急増するの？

学校が報告する「問題行動調査」の結果(認知件数)からは中一でいじめが急増するのを見えますが、児童生徒対象の質問紙調査からは異なる実態が見えてきます。

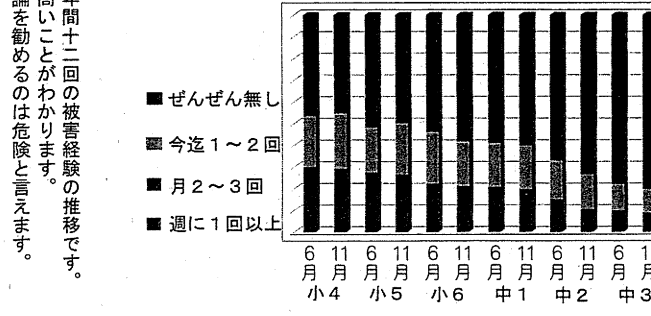
児童生徒のいじめの経験率は小学生の方が高い

下に示したのは、平成16年度の小四が平成21年度に中三になるまでの六年間十二回の被害経験の推移です。この図から明らかとなり、被害率は小学校時代の方が中学校時代よりも高いことがわかります。いじめの数字の推移を根拠とし「中一ギャップ」の存在を主張し、議論を勧めるのは危険と言えます。

小中一貫教育は有効と思うか (品川区教育委員会アンケート)



いじめ被害: 仲間はずれ、無視、陰口



様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名：無会派 柏 元三

報告年度： 28年度

項	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費
目	資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

領 収 証		名張 N0000210																												
		平成28年 7月25日																												
名張市議会無会派 柏元三様																														
金 額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">百万</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> </table>	百万									千				円										6	9	0	0		印紙税第5条 1号該当により 印紙貼付せず
百万									千				円																	
									6	9	0	0																		
但 道路使用証紙代として 上記金額正に領収いたしました。																														
担当者 	一般財団法人 三重県交通安全協会 〒514-0004 津市栄町1丁目954 (三重県栄町庁舎) TEL 059-228-9636																													
名張地区交通安全協会 〒518-0751 名張市蔵持町芝出887番地 TEL 0595-63-1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>現 金</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>小 切 手 (通) 計</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	現 金														小 切 手 (通) 計													
現 金																														
小 切 手 (通) 計																														

担当者印なきものは無効とします


合計金額	6900 円
------	--------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

道路使用許可申請書

平成28年7月25日

名張 警察署長 殿

住所 名張市桔梗6丁目8-4-21
 申請者 氏名 柏 元三 

道路使用の目的	街頭宣伝		
場所又は区間	近鉄桔梗6丁目駅前、蔵持マツクスバリの交差点		
期間	平成28年8月7日7時から平成28年8月13日19時まで		
方法又は形態	マイクによる宣伝		
添付書類	道路使用略図表、場所地図		
現場責任者	住所	名張市桔梗6丁目8-4-21	
	氏名	柏 元三	電話 65-4441


第 738 号

道路使用許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条件	別紙のとおり
----	--------

平成28年7月28日

名張 警察署長 

- 備考
- 1 申請者が法人であるときは、申請者の欄には、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名を記載すること。
 - 2 申請者は、氏名の記載と押印に代えて、署名することができる。
 - 3 方法又は形態の欄には、工事又は作業の方法、使用面積、行事等の参加人員、通行の形態又は方法等使用について必要な事項を記載すること。
 - 4 添付書類の欄には、道路使用の場所、方法等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。
 - 5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

学校統合、小中一貫教育、市政報告

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名：無会派 柏 元三

報告年度： 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費
目	資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

領収証

No.

柏 元三 様

28年 7 月 25 日

金額	¥ 15,400.-
----	------------

内
消費税等

但 7/6 市民センター利用料
上記正に領収いたしました

現金	
小切手	

〒518-0606 名張市薦生160番地
薦原地域づくり委員会
TEL 0595-63-1800



学校組合・小中一貫教育
市政報告会

領収証

柏 元三 様

様

No.

金額	¥ 1,800.-
----	-----------

内 訳

現金	/
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 7/2 候用料
28年 7 月 2 日 上記正に領収いたしました

真曲市民センター
センター長 米本 源



収入印

学校組合・小中一貫教育
市政報告会

GR1616

合計金額

3,200 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名：無会派 柏 元三

報告年度： 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

領収証

2016年 9月14日(水) 16時 3分

名義市議会無会派 柏元三様

金額 ￥4,080

インク代 (内消費税等 ￥302)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞

現金 ￥4,080
 (内消費税等 ￥302)

現金お預かり ￥10,100
 お釣り ￥6,020

ケーズデンキ名張店

電話番号 0595-62-3111

販売担当者006646

店コード 2200005141311

売上伝票番号 2310003596034

合計金額

4,080 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。

※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名：無会派 柏 元三

報告年度： 28年度

項 目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

B (お得意様)

領 収 証

B No 252849

(おとこ)

平成28年 6月 11日

(おなまえ)

名張市議会無会派 柏元三様

現金券 代引 カード・クレジット

(ご決済内訳)

インワ代

お買上げ日 2016年 6月 11日

印 紙

¥4,947-

うち消費税等

¥366-

上記の金額確かに受領いたしました。

本 社 愛知県名古屋市名東区高社二丁目3番10号

株式会社 ギガ

発行店

電話

名張店

0595-62-3111

金額を訂正したもの及び店印・発行者印又はサインのないものは無効とします。尚、ご不審の点は上記の発行店までご照会ください。

発行者

合計金額

4,947 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

